

2020年度 リーグ戦開催にあたっての基本方針

■2020年度リーグ戦開催にあたっての基本方針

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応方針として、主催者として「ガイドライン」を定め、その内容を周知し、感染防止策を実行いたします。

新しい生活様式に準じて、各自が新型コロナウイルス感染防止に努め、感染予防を意識し対応することとします。

主催者としては、**学生の安心、安全を最優先して**大会を運営することとします。

リーグ戦参加にあたっては、参加同意書の提出を求め、試合ごとに健康チェックシートの提出を求めます。

新型コロナウイルスの感染状況やリーグ戦開催時に感染が確認され、リーグ戦の継続が困難と判断した場合には直ちにリーグ戦の開催を中断し、開催中止も審議いたします。

感染予防対策・安全対策体制を構築するとともに、大会開催にあたってのガイドラインに沿ってリーグ戦を開催いたします。

原則として、公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA)「活動再開に向けたガイドライン」に基づき、また、各チームが所属する大学の指示にしたがい、対応することとします。

政府やその他地方自治体から発出される「新型コロナウイルス感染拡大防止」の新たな対応等を参考にするとともに、試合会場の確保が困難などの理由で、リーグ戦の開催を中止せざるを得ない事態となる可能性も考えられます。